

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松本市波田恋人の丘活性化事業
事業主体 (連絡先)	恋人の丘活性化実行委員会 松本市波田10098
事業区分	(6) オ その他地域の特色、個性を生かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	426,631 円 (うち支援金: 336,000 円)

事業内容

松本市波田地区恋人の丘周辺では公共施設と周辺の有志商業者により売出しやイベントを共同で行っているが、近隣へ大型直売施設等が建設され、利用客が減少傾向である。周辺地域への集客向上をさせるため、風光明媚な自然環境を活用し、地元有志の各団体からのご協力をいただき、新たな取り組みとして健康増進型レジャーであるウォーキングコースを開設した。また、知名度を向上させるためにウォーキングマップの製作を行った。



【ベンチ設置の様子】

【目標・ねらい】

- ①健康増進型レジャーであるウォーキングコースを開設する
- ②当該地区の入込客数の増加
- ③賛同事業者数の増加

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

今回、休憩設備としてのベンチと、コースの案内看板を設置し、ウォーキングコースとして活用できるようになった。

ウォーキングマップを製作し、観光施設等に配布することによりウォーキングコースの周知や、周辺地域の自然や産業、歴史のPRに繋がった。

地域の関係団体が1つの事業に取り組むことにより、お互いに連携を図ることができた。

※自己評価【B】

【理由】

- ・当該地区への入込客数が目標3%増に対し7%減少。
- ・事業賛同事業所等が2事業所増加した。
- ・ウォーキングコースを3コース開設した。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今年度開設したウォーキングコースを活用し、周辺事業所等と連携を取りながらウォーキングイベントを実施し、参加者の健康増進並びに当該地区の活性化を図る。また、実行委員会構成員やコース沿線の事業所に於いて地元農産物を活用した新しい商品・メニューの研究試行をしていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある